

祝・第二新生園 30周年



利用者さん有志のオープニング

第23号

第二新生園 30周年記念式典が
盛岡グランドホテルで行われました。



お世話になった方々へ感謝状贈呈

発行元 社会福祉法人 新生会

〒028-3625

岩手県紫波郡矢巾町大字室岡二二二二八一一

TEL (029) 621-1042
FAX (029) 621-1052

理事長挨拶

理事長
阿部栄男

明けましておめでとうござい
ます。皆様には、健やかに新年を
お迎えのこととお慶び申し上げ
ます。

平成三十一年を迎えて、ご挨拶
を申し上げます。

新生会は、昭和五十八年三月
に設立され、新生園を開設して
以来、今年で三十六年目を迎え
ました。これもひとえに利用者
様をはじめ、関係各位のお力添
えがあつてのことと 思います。
皆様方に心より感謝申し上げま
す。

幸いなことに新生会は、安定
した経営を行うことができてお
ります。しかしながら、これに慢
心することなく、山積する諸課
題に対処するため引き続き、福
祉サービスの質の向上はもちろんのこと、福祉人材の確保・育成、
研修制度の一層の充実、ICT
の導入・活用等、に努めて参りました。

また、社会福祉法人の役割と
して、広報および地域における
公益的活動の重要性が増してき
ております。

新生会でもこれらの活動は行
つておりますが、基本方針の一
つに「地域生活支援の活動強化」
を掲げておりますので、本年は、
このことにこれまで以上に注力
をして参りたいと考えております。



題に対処するため引き続き、福
祉サービスの質の向上はもちろんのこと、福祉人材の確保・育成、
研修制度の一層の充実、ICT
の導入・活用等、に努めて参りました。



メニューの一例



営業時間 11:00~16:30 火曜定休
住 所 岩手県紫波郡矢巾町間野々
12-50 (国道4号沿い)
電 話 (019) 681-0304



今年七月には開店十周年を迎
ることとなり、記念イベントを企
画しています。
通常営業もしておりますので、
ぜひご来店下さい。

平成三十年十二月二十三日
二十四日の二日間、『エコレストラン
あいの』にて、初めての試
みとなるバイキング形式での営
業をおこないました。

千二百円で、ピザとパスタは
オーダー制、ジュース・総菜・デ
ザートが飲食し放題になるシス
템です。

格安ですが、材料は、国産・県
産を基本とし、ピザは石窯で焼
く本格派で、食べ応えもなかなか
ないです。

初日は、開店前に行列ができ、
二日目は、昼頃に客足が多く、盛
況な二日間でした。

働く職員の声、聞いてみよう！



新生会で働く職員さんは、どんな思いをもって働いているのかなあ？●▽●（新生会マスコット：せいちゃん）

いきなりですが、新生会のホームページをご覧になつたことはありますか？数年前にリニューアルを行いましたが、実はそこから着々と内容の充実を図つているんです。そして昨年には、求職者向けスペシャルページ『そう来たか、新生会』を開設！新生会で働く職員厚生について、ありのままの情報をお伝えするページとなつております。その中でも特に力を注いだページが『職員インタビュー』です。新生会で働く職員に様々な質問を行い、生の声を広く皆様に知つていただきこうと企画したこのページ、就職をお考えの方、必見でございます。さらには福祉サービス利用をお考えの方やそのご家族も、働く職員の姿勢や思いが気になりませんか？そんな時も『そう来たか、新生会』をご覧ください！

今までにない、新しいことに挑戦する一つとして、ホームページの充実は欠かせません。これからも新たな取組みをお知らせしますので、新生会のホームページは見逃せませんよ！ご意見・ご感想もお待ちしております。

いきなりですが、新生会のホームページをご覧になつたことはありますか？数年前にリニューアルを行いましたが、実はそこから着々と内容の充実を図つているんです。そして昨年には、求職者向けスペシャルページ『そう来たか、新生会』を開設！新生会で働く職員厚生について、ありのままの情報をお伝えするページとなつております。その中でも特に力を注いだページが『職員インタビュー』です。新生会で働く職員に様々な質問を行い、生の声を広く皆様に知つていただきこうと企画したこのページ、就職をお考えの方、必見でございます。さらには福祉サービス利用をお考えの方やそのご家族も、働く職員の姿勢や思いが気になりませんか？そんな時も『そう来たか、新生会』をご覧ください！

いきなりですが、新生会のホームページをご覧になつたことはありますか？数年前にリニューアルを行いましたが、実はそこから着々と内容の充実を図つているんです。そして昨年には、求職者向けスペシャルページ『そう来たか、新生会』を開設！新生会で働く職員厚生について、ありのままの情報をお伝えするページとなつております。その中でも特に力を注いだページが『職員インタビュー』です。新生会で働く職員に様々な質問を行い、生の声を広く皆様に知つていただきこうと企画したこのページ、就職をお考えの方、必見でございます。さらには福祉サービス利用をお考えの方やそのご家族も、働く職員の姿勢や思いが気になりませんか？そんな時も『そう来たか、新生会』をご覧ください！

生活支援員とは？

利用者様の身の回りの変更や、生活の質の向上に向けたお手伝いを行なう職員です。



トータルサポーター、 です！

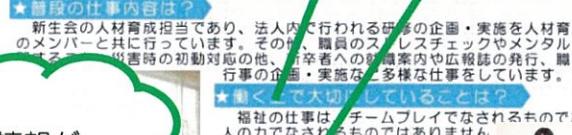
働く職員の声



小山拓郎／主任書記
平成15年度採用
現在は法人本部勤務

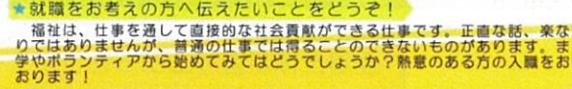
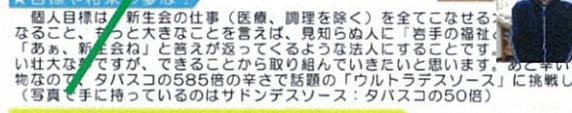
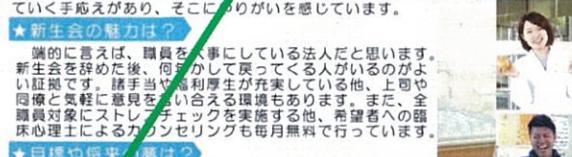
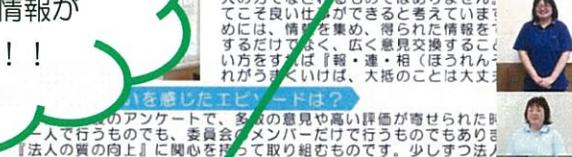
職員の普段の業務や、働く上で大切にしていること、やりがいや魅力などを率直に話していただきました！

就職をお考えの方には、職員からアドバイスが！



他にも様々な情報が
盛りだくさん！！

ある一日のスケジュール



障害者支援施設第二新生園が「平成」年代とほぼ重なる三十年の節目を迎えることができました。

社会福祉法人新生会で二番目の入所施設として昭和六十三年



施設長
鈴木 長幸

創設三十周年を迎えて

第二新生園が

30周年を迎えました

四月開設以降、通所部の開設、短期入所事業の実施、障害者自立支援法及び障害者総合支援法への移行を経て、入所支援、生活介護、就労継続支援B型の福祉サービスを提供する多機能型障害者支援施設へと至っております。

現

在は県内八市四町、県外一

市より八三名の皆様に利用いた
だいておりますが、その支援内
容は大きく様変わりしてきてお
ります。年を重ねた利用者や多
様な障がいの利用者が多くなつ
てきていていることから、安全安心
で快適な生活を提供するための
支援を最優先とし、個々の持て
る力に着目した日中活動の工夫
工賃増に繋がる就労支援に職員
が一丸となつて取り組んでおり
ます。また、年々さらなるサー
ビスの質の向上が求められてお
り、施設の老朽化への計画的対
策や災害等に対応できる施設づ
くりも急務になつてているところ
です。

園庭には櫻の大木が年輪を刻
んでいます。これまで第二新生
園の運営に関わった先達の喜び
と劳苦をうかがい知るとともに

多くの方々からいただいた
ご支援に改めて感謝の念が湧いて
きます。そして、これからも
利用者・保護者様とともに時代
の変化とニーズに対応しながら
「輝く命」を具現化する歩みを
続けていく決意を新たにしてお
ります。

今後とも第二新生園へのお力
添えを切にお願い申し上げます。



理事長式辞



当日のメニュー



会場全体が盛り上がったフィナーレ



完成イメージ2



完成イメージ1

第二新生園では、通所利用者さんの日中活動の場所が手狭であることがサービスを提供する上で大きな課題となっています。そのため、生活介護棟整備計画を新生会第IV期（平成二十七～二十九年度）中期経営計画に盛り込み、実現に向けた諸手続きを進めていました。そして第V期（平成三十年～三十二年）中期経営計画の継続事業へと当初予定していた時期から少しづれ込みましたが、いよいよ実現の運びとなりました。

工期が冬季に及ぶことから、工事する方々も大変ではないかと心配していますが、九月十九日の起工式以降、穏やかな天候の運にも恵まれ、順調に工事が進んでいます。完成は三月末を見込んでおり、新年度からは通所の生活介護利用者さんの活動の場となります。

また、このことにより空いた現在のスペースについては、就労継続支援B型の作業室等に充てることにしています。今まで作業室が分散していましたが、頻繁に場所が別棟だつたりと、休憩

が高まることも期待できます。まだ若い時期ですが、当園の施設設備は老朽化が目立ち、歳を重ねる利用者さんの変化に追いつかないのが現状です。年々さらなるサービスの質の向上が求められおり、施設設備の改修や災害等に対応できる施設づくりも急務です。

今後は既存棟の中長期的な整備計画を検討することとしています。



工事状況 12/25

【増築棟の概要】

- ◇ 構造・面積：鉄骨平屋建て 床面積 330 m²
(接続廊下を除く)
- ◇ 主な部屋：多目的ホール 作業室2 職員室
相談室 個室
- ◇ 主な設備：男女多目的トイレ シャワー室
男女更衣室



工事状況 12/25

みちのく療育園祭を振りかえって



移動動物園にてウサギとふれあう

今年度は、当園創設以来のメイン行事であった「夏祭り」の代替として、初めて「みちのく療育園祭」を企画・実施に至りました。開催日も平日ではなく、ご協力して下さる方々や保護者様・関係者の皆様方にも多数ご参加して頂くために、あえて土曜日に設定しました。

そして、実行委員に選ばれた職員も初めての経験でしたが、何度も内容を検討し、参加されるすべての人たちが喜んでもらえる、そして記憶に残るような楽しい祭りを目指し、取り組んでくださいました。

今後もこのお祭りが継続し行われ、いざれは当園のメイン行事としてなれるようそして、参加されるすべての人々が喜びと笑顔があふれ、感動できるそんな行事にしていけたらと思っております。今回、参加された方々にはこの場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

その甲斐もあり、当日は多数のお客様がいらしてくださり、招待したご当地ヒーローの「タケルンジヤーショー」やチアリーダー「リップダンサーズ」様、男性保育士だけによるユニット「チームファンタジスタ」様によるステージ発表は大盛況でした。

また、ステージ以外にも利用者様・ご家族様が楽しめるようにと「エアートランポリン」・「移動動物園」・「保護者会による出店」「スヌーズレンコナー」を設置し、

テーマである「見て・聞いて・触ってみちのくフェスティバル」に沿った体験・経験ができたのではないかと思つております。

療育部長 中村純一

みちのく療育園増床・増築計画について

増床し、居住棟を増築することにより、重症心身障害児(者)と

ご家族のためにより良い医療と福祉サービスを実現できるよう法による増床の計画を進め、このほど岩手県はじめ関係機関への手続きが終了しましたので、来年秋には定員六十床の施設として運用を開始する予定です。

みちのく療育園は岩手県内唯一の重症心身障害児施設（定員五十四床・長期入院五十名、短期入所利用四名の病院）として開設以来常時満床に経過して十七年経過しましたが、この間に退所（退院）された利用者は十二名でした。また、現在の長期入所利用者の平均年齢は三十六歳となり、児童福祉法によるところの医療型障害児入所施設としての役割に見直しが迫られています。

当園に入所を希望して待機している重症心身障害児(者)は二十八名に達していますし、岩手県内、特に盛岡広域圏では百名以上の施設入所希望者がおられますので、入所利用を予定している皆様の要望に応えたいと思います。

これらのことから、六十床に



増築予定場所